

よこはま動物園ズーラシアに宮島水族館から ミナミアフリカオットセイの「いと」が来園します！

令和6年3月12日(火)に、宮島水族館(広島県廿日市市)からミナミアフリカオットセイの「いと」(オス・11歳)が来園します。今回の移動は、繁殖契約(※)に基づいて行われます。

ミナミアフリカオットセイの展示場は、今年度クラウドファンディングにより資金を調達し、動物福祉に配慮した展示場に改修を行いました。環境を整えた展示場で、今後「いと」と当園生まれのメスとのペアリングを行い、繁殖に取り組んでいきます。

公開については、よこはま動物園のホームページ等でお知らせします。



▲来園する個体(愛称:いと)

写真提供:宮島水族館

※繁殖契約(フリーディングローン)とは

繁殖を目的とした動物の貸借契約のことで、動物園ではこの契約に基づき動物を移動させることによって新たなペアを作り、繁殖に取り組んでいます。

当日の取材について

動物の搬入当日の取材はできませんが、掲載用の写真等を提供します。



指定管理者:(公財)横浜市緑の協会

横浜市SDGs認証制度



お問合せ先

よこはま動物園 副園長 久保 良法 045-959-1298

【参考資料】

■ 個体情報

- ・今回来園する個体

いと（オス）	平成 24 年 5 月 26 日	鳥羽水族館生まれ
--------	------------------	----------

■ ミナミアフリカオットセイについて

和名	ミナミアフリカオットセイ
英名	South African Fur Seal
学名	<i>Arctocephalus pusillus</i>
分類	食肉目 アシカ科
生態	オットセイ類の中では、最大級の大きさとなることで知られています。砂浜や低い岩のある海岸に棲み、海岸に近く比較的水深の浅いところで魚介類を採食すると言われていたますが、時には海岸から 150km も離れた沖合で観察されることもあります。
ワシントン条約 (CITES)	附属書Ⅱ 現在は必ずしも絶滅のおそれはないが、取引を規制しなければ絶滅のおそれのあるもの
国際自然保護連合 (IUCN) レッドリスト	軽度懸念種 (LC)
当園飼育頭数	3頭（オス1頭、メス2頭）※今回来園する個体を含まず
国内飼育園館	3園館 13頭（オス5頭、メス8頭）※令和6年2月20日現在

■ よこはま動物園ズーラシアについて

- ◆ 入園料：大人 800 円、中人・高校生 300 円、小・中学生 200 円、小学生未満無料

毎週土曜日は高校生以下無料（要学生証等）

よこはま動物園・金沢動物園共通年間パスポート 18 歳以上 2,000 円

- ◆ 開園時間：9:30～16:30（入園は 16:00 まで）

- ◆ 休園日：毎週火曜日（祝・休日の場合は開園し、翌日休園）12/29～1/1 ※3/20～5/6 は無休

- ◆ 交通：相鉄線「鶴ヶ峰」「三ツ境」駅から「よこはま動物園」行きバスで約 15 分、JR 横浜線・横浜市営地下鉄「中山」駅から「よこはま動物園」行きバスで約 18 分、「横浜」駅から「よこはま動物園」行きバスで約 1 時間

- ◆ URL：<https://www.hama-midorinokyokai.or.jp/zoo/zoorasia/>

- ◆ 住所：横浜市旭区上白根町 1175-1

- ◆ 問合せ先：045-959-1000